

大学番号：私302

[平30年度設置]

計画の区分： 学部の学科の設置

届出

長崎純心大学 人文学部 文化コミュニケーション学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 純心女子学園
平成30年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 総務課長 イワナガ 岩永 ユキコ 由起子

電話番号 095-846-0084

（夜間） 095-846-0084

F A X 095-840-0470

e-mail gakuen@n-junshin.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成30年3月26日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

人文学部

＜文化コミュニケーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	13
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	14
5. 教員組織の状況	15
6. 留意事項等に対する履行状況等	27
7. その他全般的事項	28

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 純心女子学園

(2) 大学名

長崎純心大学

(3) 大学の位置

〒852-8558

長崎県長崎市三ツ山町235番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(カタオカ チツコ) 片岡千鶴子 (平成21年4月1日)		
学長	(カタオカ ルミコ) 片岡瑠美子 (平成26年4月1日)		
学部長	(シオタニ ユウジ) 潮谷有ニ (平成30年4月1日)		
学科長等	(ナガノ ヒデキ) 長野秀樹 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)

平成30年度に報告する内容 → (30)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
人文学部 文化コミュニケーション学科 学士(人文)	文学関係	4年	80人	年次一人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	80 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	0.88 倍	
志願者数	259 () []	— () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
受験者数	259 () []	— () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	230 () []	— () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	71 () []	— () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	0.88									

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	71 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
2年次	/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
3年次	/		/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
4年次	/		/		/		[] [] ()	[] [] ()	
計	71 [-] (-)		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	71人	0人	平成30年度	0人	—人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合計	71人	0人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{71} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	(導入・開発)												
	フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)	1前	1									兼3	
	フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)	1後	1									兼1	
	(基礎教養)												
	文献講読基礎 a	1前	1			3	1	1				兼1	
	文献講読基礎 b	1後		1		3	1	1				兼1	
	文献講読演習 a	2前	1			6	2						
	文献講読演習 b	2後	1			6	2						
	(言語文化・コミュニケーション)												
	*日本語												
	日本語表現法 I	1前	2			1						兼1	
	日本語表現法 II	2後		2		1							
	日本語文化論	1後		2		1							
	*英語												
	English Communication I	1前	1				1	1					
	English Communication II	1後	1				1	1					
	English Reading I	1前	1			1						兼1	
	English Reading II	1後	1			1						兼1	
	English for Everyday Life	1後	1					1					
	Sound Production	1後		1								兼1	
	Travel English	1後		1								兼1	
	Grammar I	1後		1								兼1	
	Grammar II	2前		1								兼1	
	英文講読 I	1前		1		1							
	英文講読 II	1後		1		1							
	英文講読 III	2前		1		1							
	英文講読 IV	2後		1		1							
	Business English	2後		1								兼1	
	*第二外国語等												
	中国語 I a	1前		1			1					兼1	
	中国語 I b	1後		1			1					兼1	
	中国語 II a	2前		1			1						
	中国語 II b	2後		1			1						
	韓国語 I a	1前		1								兼2	
	韓国語 I b	1後		1								兼2	
	韓国語 II a	2前		1								兼1	
	韓国語 II b	2後		1								兼1	
	ドイツ語 I a	1前		1		1							
	ドイツ語 I b	1後		1		1							
	ドイツ語 II a	2前		1		1							
ドイツ語 II b	2後		1		1								
スペイン語 I a	1前		1								兼1		
スペイン語 I b	1後		1								兼1		
スペイン語 II a	2前		1								兼1		
スペイン語 II b	2後		1								兼1		
手話 I a	1前		1		1								
手話 I b	1後		1		1								
手話 II a	2前		1		1								
手話 II b	2後		1		1								

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
基礎科目	(導入・開発)												
	フレッシュマン・セミナーA(長崎に生きる)	1前	1					1				兼2	
	フレッシュマン・セミナーB(純心で学ぶ)	1後	1									兼1	
	(基礎教養)												
	文献講読基礎 a	1前	1					2	1	1		兼3	
	文献講読基礎 b	1後		1				3	1	1		兼1	
	(未開講)												
	文献講読演習 a	2前	1					7	2				
	文献講読演習 b	2後	1					7	2				
	(言語文化・コミュニケーション)												
	*日本語												
	日本語表現法 I	1前	2			1						兼1	
	日本語表現法 II	2後		2									
	日本語文化論	1後		2		1							
	*英語												
	English Communication I	1前	1						1	1		兼1	
	English Communication II	1後	1						1	1		兼1	
	English Reading I	1前	1			1						兼2	
	English Reading II	1後	1			1						兼2	
	English for Everyday Life	1後	1						1	1		兼1	
	Sound Production	1後		1								兼1	
	Travel English	1後		1								兼1	
	Grammar I	1後		1								兼1	
	Grammar II	2前		1								兼1	
	英文講読 I	1前		1		1							
	英文講読 II	1後		1		1							
	英文講読 III	2前		1		1							
	英文講読 IV	2後		1		1							
	Business English	2後		1								兼1	
	*第二外国語等												
	中国語 I a	1前		1					1			兼1	
	中国語 I b	1後		1					1			兼1	
	中国語 II a	2前		1					1				
	中国語 II b	2後		1					1				
	韓国語 I a	1前		1								兼2	
	韓国語 I b	1後		1								兼2	
	韓国語 II a	2前		1								兼1	
	韓国語 II b	2後		1								兼1	
	ドイツ語 I a	1前		1		1							
	ドイツ語 I b	1後		1		1							
ドイツ語 II a	2前		1		1								
ドイツ語 II b	2後		1		1								
スペイン語 I a	1前		1					1			兼1		
スペイン語 I b	1後		1					1			兼1		
スペイン語 II a	2前		1								兼1		
スペイン語 II b	2後		1								兼1		
手話 I a	1前		1		1								
手話 I b	1後		1		1								
手話 II a	2前		1		1								
手話 II b	2後		1		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	(情報・文献)											
	情報処理リテラシー	1前	2				1					
	情報処理概論	1後	2				1					
	(スポーツ・保健)											
	生涯スポーツⅠ	1前・後	1									兼1
	生涯スポーツⅡ	2前・後		1								兼2
	スポーツ文化論	1前		2								兼1
	心と身体の健康学	1前		2								兼1
	(現代教養)											
	キリスト教入門A	1前		2								兼1
	キリスト教入門B	1後		2								兼1
	キリスト教人間論A	2前		2								兼1
	キリスト教人間論B	2後		2								兼1
	社会学Ⅰ	1前			2		1					
	社会学Ⅱ	1後			2		1					
	心理学Ⅰ	1前			2							兼1
	心理学Ⅱ	1後			2							兼1
	日本国憲法	1前			2							兼1
	長崎さるく入門	1集中			2		1					
	女性学入門	1前			2							兼1
	漢字文化入門	1前			2			1				
	現代史	1後			2							兼1
	西洋文学特講	1後			2							兼1
	キャリアデザインA	1後			2		1					
	数学の基礎	1後			2							兼1
	長崎地域研究	1後			2							兼1
	An Introduction to Nagasaki's Christian History	1後			2					1		
	Nagasaki Fieldwork	1後			2					1		
	長崎の探究	1後			1							兼1
	地域の創造	1後			1							兼1
	英語演劇Ⅰ	2前			1				1			
	英語演劇Ⅱ	3前			1				1			
	倫理学	2前			2			1				
	法学	2前			2							兼1
	経済学	2前			2							兼1
	地理学	2前			2							兼1
世界遺産学	2前			2		1						
日本古典文学研究Ⅰ	2前			2		1						
哲学	2後			2			1					
キャリアデザインB	2後			2		1						
地球環境論	2後			2							兼5	
インターンシップ	3前			2		1						
生命科学論	3後			2							兼1	
(自由科目)												
History and Culture	1前				2			1				
Japanese Studies	1後				2			1				
アクティブ・ラーニングA	1後・2後			2	1							
アクティブ・ラーニングB	3後・4後			2							兼1	
留学のためのドイツ語	1後			1	1							
数的処理	1後				2						兼1	
自然科学の基礎	2前				2						兼1	
社会科学の基礎1	2後				2						兼1	
社会科学の基礎2	3前				2						兼1	
人文科学の基礎	3後				2	1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	(情報・文献)											
	情報処理リテラシー	1前	2					1				
	情報処理概論	1後	2					1				
	(スポーツ・保健)											
	生涯スポーツⅠ	1前・後	1									兼1
	生涯スポーツⅡ	2前・後		1								兼2
	スポーツ文化論	1前			2							兼1
	心と身体の健康学	1前			2							兼1
	(現代教養)											
	キリスト教入門A	1前			2							兼1
	キリスト教入門B	1後			2							兼1
	キリスト教人間論A	2前			2							兼1
	キリスト教人間論B	2後			2							兼1
	社会学Ⅰ	1前				2		1				
	社会学Ⅱ	1後				2		1				
	心理学Ⅰ	1前				2						兼1
	心理学Ⅱ	1後				2						兼1
	日本国憲法	1前				2						兼1
	長崎さるく入門	1集中				2						兼1
	女性学入門	1前				2						兼1
	漢字文化入門	1前				2			1			
	現代史	1後				2						兼1
	西洋文学特講	1後				2						兼1
	キャリアデザインA	1後				2		1				
	数学の基礎	1後				2						兼1
	長崎地域研究	1後				2						兼1
	An Introduction to Nagasaki's Christian History	1後				2				1		
	Nagasaki Fieldwork	1後				2				1		
	長崎の探究	1後				1			1			
	地域の創造	1後				1						兼1
	英語演劇Ⅰ	2前				1				1		
	英語演劇Ⅱ	3前				1				1		
	倫理学	2前				2			1			
	法学	2前				2						兼1
	経済学	2前				2						兼1
	地理学	2前				2						兼1
世界遺産学	2前				2		1					
日本古典文学研究Ⅰ	2前				2		1					
哲学	2後				2			1				
キャリアデザインB	2後				2		1					
地球環境論	2後				2						兼5	
インターンシップ	3前				2		1					
生命科学論	3後				2						兼1	
(自由科目)												
History and Culture	1前					2			1			
Japanese Studies	1後					2			1			
アクティブ・ラーニングA	1後・2後				2	1						
アクティブ・ラーニングB	3後・4後				2		1					
留学のためのドイツ語	1後				1			1				
数的処理	1後					2					兼1	
自然科学の基礎	2前					2					兼1	
社会科学の基礎1	2後					2					兼1	
社会科学の基礎2	3前					2					兼1	
人文科学の基礎	3後					2	1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(情報コミュニケーション専攻)											
	情報処理演習	1前	2				1					
	情報コミュニケーション	1後	2			1						
	画像処理演習	2前	2			1						
	Webデザイン演習	2後	2				1					
	プログラミング演習	3前	2				1					
	データベース演習	3前	2				1					
	ビジネスコンピューティング	3後	2			1						
	マルチメディア活用演習A	2前	2			1						
	プレゼンテーション演習	2前	2			1						
	情報処理総合演習	2後	2				1					
	マルチメディア活用演習B	2後	2			1						
	情報検索	3前	2			1						
	データ分析演習	3後	2				1					
	Webプログラミング	3後	2				1					
	(日本文化専攻)											
	日本文学概論	1前	2								兼1	
	日本史	1後	2								兼1	
	日本文学研究(理論)	1後	2			1						
	漢文学A	2前	2				1					
	漢文学B	2後	2				1					
	書道	2前	2								兼1	
	日本文学研究(地域と文学)	2後	2			1						
	日本文化史	2後	2			1						
	日本民俗学	2後	2								兼1	
	古文書学	2後	2								兼1	
	日本古典文学研究Ⅱ	2後	2			1						
	日本語語彙論	2前	2								兼1	
	日本語の文法と歴史	2前	2			1						
	日本語の文体	2前	2			1						
日本古典文学研究Ⅲ	3集中	2								兼1		
日本語学概論Ⅰ	3前	2			1							
日本語学概論Ⅱ	3後	2			1							
日本文学研究(文学史)	3前	2			1							
日本の宗教	3前	2					1					
日本近代文学研究(韻文)	3前	2								兼1		
日本近代文学研究(散文)	3後	2			1							
日本語の構造Ⅰ	3前	2			1							
日本語の構造Ⅱ	3後	2			1							
日本の思想	3後	2			1							
考古学	3後	2								兼1		
比較社会学	3後	2			1							
日本古典文学研究Ⅳ	4前	2			1							
日本古典文学講読	4前	2			1							
日本近代文学講読	4前	2			1							
(アジア文化専攻)												
漢文学A	2前	2				1						
漢文学B	2後	2				1						
東アジア文化論	2前	2								兼1		
外国史	2前	2			1							
書道	2前	2								兼1		
日中比較文化論	2後	2								兼1		
東南アジア文化論	2後	2								兼1		
東洋文化史	2後	2				1						
南アジア文化論	3前	2			1							
アジア研究史概説	3後	2			1							
比較教育	3後	2								兼1		
国際関係論	3後	2								兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(情報コミュニケーション専攻)											
	情報処理演習	1前	2				1					
	情報コミュニケーション	1後	2			1						
	画像処理演習	2前	2			1						
	Webデザイン演習	2後	2				1					
	プログラミング演習	3前	2				1					
	データベース演習	3前	2				1					
	ビジネスコンピューティング	3後	2			1						
	マルチメディア活用演習A	2前	2			1						
	プレゼンテーション演習	2前	2			1						
	情報処理総合演習	2後	2				1					
	マルチメディア活用演習B	2後	2			1						
	情報検索	3前	2			1						
	データ分析演習	3後	2				1					
	Webプログラミング	3後	2				1					
	(日本文化専攻)											
	日本文学概論	1前	2									兼1
	日本史	1後	2									兼1
	日本文学研究(理論)	1後	2			1						
	漢文学A	2前	2				1					
	漢文学B	2後	2				1					
	書道	2前	2									兼1
	日本文学研究(地域と文学)	2後	2			1						
	日本文化史	2後	2			1						
	日本民俗学	2後	2									兼1
	古文書学	2後	2									兼1
	日本古典文学研究Ⅱ	2後	2			1						
	日本語語彙論	2前	2									兼1
	日本語の文法と歴史	2前	2			1						
	日本語の文体	2前	2			1						
日本古典文学研究Ⅲ	3集中	2									兼1	
日本語学概論Ⅰ	3前	2			1							
日本語学概論Ⅱ	3後	2			1							
日本文学研究(文学史)	3前	2			1							
日本の宗教	3前	2					1					
日本近代文学研究(韻文)	3前	2									兼1	
日本近代文学研究(散文)	3後	2			1							
日本語の構造Ⅰ	3前	2			1							
日本語の構造Ⅱ	3後	2			1							
日本の思想	3後	2			1							
考古学	3後	2									兼1	
比較社会学	3後	2			1							
日本古典文学研究Ⅳ	4前	2			1							
日本古典文学講読	4前	2			1							
日本近代文学講読	4前	2			1							
(アジア文化専攻)												
漢文学A	2前	2				1						
漢文学B	2後	2				1						
東アジア文化論	2前	2									兼1	
外国史	2前	2			1							
書道	2前	2									兼1	
日中比較文化論	2後	2									兼1	
東南アジア文化論	2後	2									兼1	
東洋文化史	2後	2				1						
南アジア文化論	3前	2			1							
アジア研究史概説	3後	2			1							
比較教育	3後	2									兼1	
国際関係論	3後	2									兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(アジア文化専攻)											
	キリスト教文化史(英語)	3後	2					1				
	比較社会学	3後	2			1						
	アジアの思想	4前	2				1					
	(ヨーロッパ文化専攻)											
	キリスト教文化史	2前	2					1				
	英米文学入門Ⅰ	2前	2				1					
	英米文学入門Ⅱ	2後	2				1					
	ヨーロッパ文化論 A	2前	2					1				
	ヨーロッパ文化論 B	2後	2			1						
	外国史	2前	2			1						
	ヨーロッパ文化史	2後	2			1						
	美術史	2後	2			1						
	ドイツ語演習Ⅰ	2後	2			1						
	ドイツ語演習Ⅱ	3前	2			1						
	スペイン語演習Ⅰ	2後	2			1						
	スペイン語演習Ⅱ	3前	2			1						
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前	2			1						
	ヨーロッパの思想	3前	2				1					
	英米文学研究(文学史)	3前	2								兼1	
	英米文学研究(作家作品論)	3後	2			1						
	キリスト教文化史(英語)	3後	2					1				
	アジア研究史概説	3後	2			1						
	国際関係論	3後	2								兼1	
	比較社会学	3後	2			1						
	日英語対照研究(長崎学専攻)	4前	2								兼1	
	長崎とキリシタン文化	1前	2			1						
	長崎文化交流史	1後	2			1						
	日本史	1後	2								兼1	
	長崎と西欧文化	2前	2			1						
	東アジア文化論	2前	2									
	日本文化史	2後	2			1						
日中比較文化論	2後	2								兼1		
東洋文化史	2後	2				1						
東南アジア文化論	2後	2								兼1		
古文書学	2後	2								兼1		
日本の宗教	3前	2					1					
キリスト教文化史(英語)	3後	2						1				
日本近代文学研究(散文)	3後	2			1							
長崎の美術工芸	4前	2								兼1		
長崎と近代化(関連科目)	4前	2								兼1		
キャリアセミナー	3前	2			1							
子ども英語教育	3前	2								兼1		
言語文化海外実習A	1・2・3集中	2			1							
言語文化海外実習B	1・2・3集中	4			1							
専攻演習Ⅰa	3前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅰb	3後	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱa	4前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱb	4後	1			11	5	2					
卒業論文	4通	4			11	5	2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 幹 科 目	(アジア文化専攻)											
	キリスト教文化史(英語)	3後	2					1				
	比較社会学	3後	2			1						
	アジアの思想	4前	2				1					
	(ヨーロッパ文化専攻)											
	キリスト教文化史	2前	2					1				
	英米文学入門Ⅰ	2前	2					1				
	英米文学入門Ⅱ	2後	2					1				
	ヨーロッパ文化論 A	2前	2						1			
	ヨーロッパ文化論 B	2後	2			1						
	外国史	2前	2			1						
	ヨーロッパ文化史	2後	2			1						
	美術史	2後	2			1						
	ドイツ語演習Ⅰ	2後	2			1						
	ドイツ語演習Ⅱ	3前	2			1						
	スペイン語演習Ⅰ	2後	2			1						
	スペイン語演習Ⅱ	3前	2			1						
	地域文化研究(英米文化研究特講)	3前	2			1						
	ヨーロッパの思想	3前	2				1					
	英米文学研究(文学史)	3前	2								兼1	
	英米文学研究(作家作品論)	3後	2			1						
	キリスト教文化史(英語)	3後	2					1				
	アジア研究史概説	3後	2			1						
	国際関係論	3後	2								兼1	
	比較社会学	3後	2			1						
	日英語対照研究(長崎学専攻)	4前	2								兼1	
	長崎とキリシタン文化	1前	2			1						
	長崎文化交流史	1後	2			1						
	日本史	1後	2								兼1	
	長崎と西欧文化	2前	2			1						
	東アジア文化論	2前	2									
	日本文化史	2後	2			1						
日中比較文化論	2後	2								兼1		
東洋文化史	2後	2				1						
東南アジア文化論	2後	2								兼1		
古文書学	2後	2								兼1		
日本の宗教	3前	2					1					
キリスト教文化史(英語)	3後	2						1				
日本近代文学研究(散文)	3後	2			1							
長崎の美術工芸	4前	2								兼1		
長崎と近代化(関連科目)	4前	2								兼1		
キャリアセミナー	3前	2			1							
子ども英語教育	3前	2								兼1		
言語文化海外実習A	1・2・3集中	2			1							
言語文化海外実習B	1・2・3集中	4			1							
専攻演習Ⅰa	3前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅰb	3後	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱa	4前	1			11	5	2					
専攻演習Ⅱb	4後	1			11	5	2					
卒業論文	4通	4			11	5	2					

- (注)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

(記入例)

- ・設置計画時の専任教員等の退職の理由により、
「フレッシュマン・セミナーA」の専任教員等の配置を「兼3」を「教授1、兼2」に変更。
「アケイブ・ラーニングB」を「兼1」から「教授1」に変更。
- ・教育内容の充実を図る等理由により、
「文献講読基礎a」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「兼1」から「兼3」に変更。
「文献講読演習a・b」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授7」に変更。
「English Communication I・II」の専任教員等の配置を「准教授1」「講師1」から「准教授1」「講師1」「兼1」に変更。
「English Reading I・II」の専任教員等の配置を「教授1」「兼1」から「教授1」「兼2」に変更。
「English for Everyday Life」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」「講師1」「兼1」に変更。
「長崎さるく入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
「長崎の探究」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
「文献講読」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」「准教授2」「講師1」に変更。
※当該科目について設置計画時（届出書類）に「教授1」の記載が脱落しておりました。
- ・兼任教員退職の理由により、「English Seminar V」の専任教員等の配置を「兼1」から「准教授1、講師1」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。
変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
28 科目	212 科目	10 科目	250 科目	28 科目 []	182 科目 [Δ30]	10 科目 []	220 科目 [Δ30]	設置時の計画には選択科目の数字は全専攻の延数を記載していたが、開講科目数(実数)に変更。

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ1）

(3) 未開講科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

該当なし

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{\#VALUE!} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考				
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	校舎敷地	53,219 m ²	0 m ²	0 m ²	53,219 m ²					
	運動場用地	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²					
	小 計	53,219 m ²	0 m ²	0 m ²	53,219 m ²					
	そ の 他	6,247 m ²	0 m ²	0 m ²	6,247 m ²					
	合 計	59,466 m ²	0 m ²	0 m ²	59,466 m ²					
(2) 校 舎	専 用	27,001.53 m ²	0 m ²	0 m ²	27,001.53 m ²					
	(27,001.53 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(27,001.53 m ²)						
(3) 教 室 等	講 義 室	22 室	演 習 室	49 室	実験実習室	16 室	情報処理学習施設	3 室	語学学習施設	0 室
					(補助職員 0人)		(補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数						
	人文学部	文化コミュニケーション学科	18 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本			
		[うち外国書]	[うち外国書]					[うち外国書]	点	点
	人文学部	153,644 [23,522] 152,120 [23,573]	81 [40] (70 [-41])	1 [1] (1 [1])	2,680 2,650 (403)	0 (0)	0 (0)	(30) 図書の購入及び精選を行った。		
	計	153,644 [23,522] 152,120 [23,573]	81 [40] (70 [-41])	1 [1] (1 [1])	2,680 2,650 (403)	0 (0)	0 (0)			
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	1,656.00 m ²		283 席		200,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	1,070.09 m ²		テニスコート2面		ゴルフ練習場20打席					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員1人当り研究費等	450千円	450千円	図書購入費	0千円	1,200千円	2,000千円		
	共同研究費等	2,300千円	2,300千円	設備購入費	0千円	500千円	800千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,130千円	910千円	930千円	950千円	—千円	—千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		補助金、寄附金、資産運用、手数料等								

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

大学の名称	長崎純心大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部 文化コミュニケーション学科	4	80	-	320	学士(人文)	0.88	平成30年度	長崎県長崎市三ツ山町235番地	平成30年度より入学定員を変更 平成30年度学生募集停止 平成30年度学生募集停止 平成30年度学生募集停止
人文学部 地域包括支援学科	4	120	-	480	学士(人文)	0.72	平成6年度	長崎県長崎市三ツ山町235番地	
こども教育保育学科	4	100	-	400	学士(人文)	0.94	平成15年度	同上	
比較文化学科	4	-	-	-	学士(人文)	-	平成6年度	同上	
英語情報学科	4	-	-	-	学士(人文)	-	平成13年度	同上	
人間心理学科	4	-	-	-	学士(人文)	-	平成12年度	同上	
人間文化研究科 人間文化専攻 博士前期課程	2	15	-	30	修士(学術・文学)	0.83	平成10年度	長崎県長崎市三ツ山町235番地	
博士後期課程	3	3	-	9	博士(学術・文学) 博士(学術・福祉)	0.33	平成12年度	同上	
大学の名称									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については, 必ず記入するとともに, 下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) -① 担当教員表

省略

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)
		<就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名

【平成30年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)
		<就任 (予定) 年月 >
		担当授業科目名

- ・ 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任、兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

省略

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **限可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)
11	5	2	0	18	11	5	2	0	18	12	5	2	0	19
(8)	(2)	(0)	(0)	(10)						[1]	[]	[]	[]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{19}{18} = \boxed{105.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{1}{18} = \boxed{5.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 留意事項等に対する履行状況等

留意事項なし

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画

(注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。

・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。

・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<人文学部 文化コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
1. 卒業要件単位132単位（基礎科目48単位、基幹科目76単位、応用科目8単位）。 2. 図書 152,120冊（外国書23,573冊） 学術雑誌70冊（外国書41冊） 視聴覚資料2,650冊	1. 卒業要件単位132単位のうち、基礎科目47単位、基幹科目77単位、応用科目8単位へ変更。 2. 図書 153,644冊（外国書23,522冊） 学術雑誌81冊（外国書40冊） 視聴覚資料2,680冊 学生の学修環境改善のため、図書を厳選した。

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 FD運営委員会及び教育開発委員会（FDに関する委員会）、SD委員会を設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 教育開発委員会は、月1回程度開催予定の予定である。FD運営委員会及びSD委員会は、必要に応じて開催することとしている。</p> <p>c 委員会の審議事項等 教育開発委員会においては、①FDの立案・実施・報告・評価、②FDの立案に関する情報の収集と提供について審議を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 ・学生へ授業アンケート、教員相互の授業参観を計画している。</p> <p>b 実施方法 ・授業参観は、平成30年度は前期（6月）と後期（未定）に予定しており、教員のみでなく職員も参加している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） ・授業参観は、毎年2回実施しており、今年度も実施する予定である。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ・今後、委員会等で検討する予定であるので、詳細は未定である。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 ・前期及び後期の終了時（7月・1月）の年2回、実施する予定である。</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 ・教職員には、教授会において教育開発委員会より説明を行い、学内サイトにて資料を掲載する。 ・学生・一般には、ホームページ上に掲載する。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
言語とITスキルを習得し、日本や世界の文化について理解を深め、文化やコミュニケーションに関する専門知識の養成を目的に開設した。該当学科においては、平成30年度は71名が入学し、「英語コミュニケーション」「情報コミュニケーション」「日本文化」「アジア文化」「ヨーロッパ文化」「長崎学」の6専攻を設け、学生各自の興味に沿った学びのフィールドを広げてもらいたいと考える。
これまでの比較文化学科と英語情報学科の特色を生かし、長崎の歴史・文化を異なる文化の人々に発信するという課題を中心に据え、文化の普遍性・多様性を学び、同時にその理解・伝達に必要な英語を中心とする外国語・ICTによるコミュニケーション能力を共に学べる学科を目指していきたい。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
平成30年度自己点検評価報告書を平成31年度前期中に公表予定。
- b 公表方法
平成27年度の自己点検評価報告書より、本学ホームページ上に公開しており、今後も毎年ホームページに公開していく予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
- 平成29年度に公益財団法人大学基準協会による認証評価を受審し、大学基準に適合しているとの認定を受けた（認定期間：平成30年4月1日～平成37年3月31日）。今後は、付記された努力課題等の改善に努め、次回の認証評価に備えて行きたい。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表（予定）の有無 (有) ・ (無)
- b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 6月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。
・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。